

主要事業の概要

水道施設の維持管理を行うとともに、老朽化対策及び耐震化の推進や「安心の蛇口」の整備などの建設改良工事を計画的に実施し、安全・安心、安定的な水道水の供給体制の整備に努めます。

また、持続可能な経営体制の構築に向けて、末端給水事業の関係市町等との水道事業の広域化・広域連携の推進や、県内の市町村等水道事業者への支援に取り組みます。

(消費税込み)

	業 務 量 等		主 要 事 業
	令和4年度要求	令和3年度当初	
給 水 戸 数	79,470戸	79,024戸	○水道事業改良費 2,434,962千円 ・施設、設備及び管路の老朽化対策 (諏訪形浄水場中央監視制御装置の更新等) ・施設及び管路の耐震化 ・有収率向上対策 ・水道施設の浸水対策(四ツ屋浄水場止水壁等) ・水道施設の統廃合(ダウンサイジング)の推進 ・「安心の蛇口」の整備(1か所)
年 間 総 給 水 量	19,279千m ³	19,120千m ³	
1 日 平 均 給 水 量	52,819m ³	52,384m ³	
料 金 収 入	3,666,679千円	3,627,089千円	
建 設 改 良 費	2,476,108千円	2,026,718千円	
(債務負担行為設定額)	(1,010,000千円)	(642,000千円)	○広域化・広域連携の推進 45,834千円 ○危機管理機能の強化 11,440千円